



<p>宮城エリア 1</p>	<p>仙台南周辺版 96,000 部発行 (内ポスティング 20,700 部)</p>	<p>【新聞折込】仙台市太白区・若林区の全域、仙台市青葉区・宮城野区、名取市の一部に配布しております。 (河北新報・読売新聞) 【ポスティング】青葉区・宮城野区・若林区・太白区の仙台市地下鉄南北線沿線を中心に配布しております。</p>
--------------------	---	---

【セールスポイント】

1. 宮城県を中心とする仙台市青葉区、仙台駅前周辺から仙台空港がある名取市まで配布しており、エリア内の求人はもちろん、周辺の仙台市泉区・多賀城市・岩沼市への人の流れも期待でき、広範囲でのアプローチが可能です。
2. 人口統計を元に、20代～30代を中心とした新興住宅地や、仙台市地下鉄南北線沿線には新聞折込と共に、ポスティングも同時配布しており、幅広い層からの効果を期待できます。
3. 仙台駅周辺・仙台市太白区長町周辺の開発や、地下鉄開通などにより企業の新規出店が多く、求職者ともに動きがより活発になることが期待されます。

【このエリアの特性】

仙台市5区内、4区を含む中心部の発行エリアとなります。仙台市は宮城県の県庁所在地かつ政令指定都市であり、東北地方最大の都市ともいえます。そのなかでも全域に配布している若林区は、2015年12月6日に開通した地下鉄東西線により、通勤範囲が以前より広がることから、今後の期待が高まっております。同じく全域に配布している太白区は西から東へと伸びる長い地形の特性により、副都心である長町や秋保温泉街・秋保大滝などがあり、商業から観光産業まで広く発達しております。そのほか名取市は仙台空港や食品工場が多く、仙台市青葉区に関してはサービス業が盛んで、あらゆる業種の人材を常に募集しております。

※隣接する版と同時利用で、より効果的な募集に！

隣接版は仙台北周辺版、宮城県南・福島相馬版、宮城県東部版となっております。自動車・バス・電車と通勤手段を選ばないエリアとなり、通勤時間が30分～1時間であれば通うことができるという感覚の方が多い傾向が見られます。そのため、隣接エリアの併用により、効果的に募集をかけることが可能です。

【他紙との比較（当版の特徴）】

他紙は月1回程度の不定期なペース・狭い範囲で発行されており、新聞折込としての信用性・認知度は当版の方が高く、毎週発行の求人専門誌のポスティングは他紙では行っていないので差別化をはかることができます。